

# 第16期「矢祭子ども司書」講座 絵本教室「とよたかずひこさんおはなしかい」

令和6年6月12日(水) 9:10~10:00

子ども読書の街づくり講演会

とよたかずひこさんおはなしかい  
「赤ちゃんに読んであげるつもりで絵本を考えてみよう」

**6月12日(水)** 会場: 矢祭小学校  
**9:10~10:00** 対象: 1・2年児童

「でんしゃのって」, 「わにのバルボンさん」シリーズなど、赤ちゃんからおどるまで大人気の絵本や、たのしい紙しばいを考案している絵本作家・とよたかずひこさんのおはなしかいです。とよたさんといっしょに、絵本をたのしもう!!




絵本作家 とよた かずひこ さん

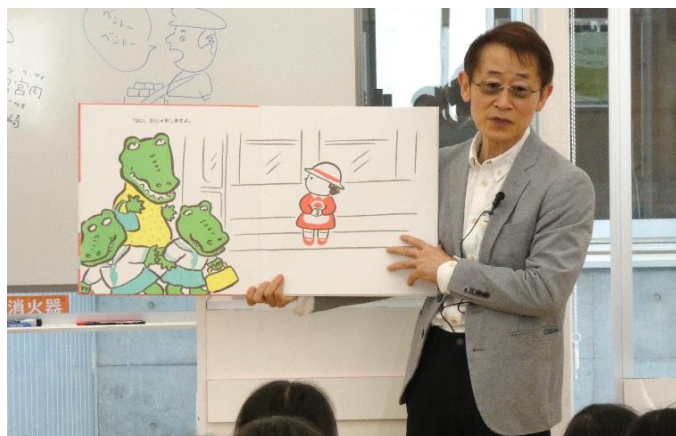
豊城県生まれ。イラストレーターからお子さんの誕生をきっかけに、絵本作家になりました。1997年『でんしゃのって』(アリス館)が厚生省中央児童福祉審議会児童文化財特別推薦を受ける。『とんとこちももんちゃん』(童心社)で第7回日本絵本賞受賞。『あめですよ』が小学校1年生の国語の教科書2005年(東京書籍)に採用。その他の作品に、『バルボンさん』シリーズ(アリス館)、『ももんちゃん』シリーズ(童心社)など著書多数。文部科学省「4月23日子ども読書の日」ポスター制作(2013年~現在)。

主催 矢祭町教育委員会・矢祭もったいない図書館

令和6年度から、矢祭子ども司書講座は1年生から6年生までの、全学年が受講することになりました。

記念すべき1・2年生 第1回目の講座は、「ももんちゃん」や「わにのバルボンさん」シリーズなどの絵本をたくさん描いている絵本作家・とよたかずひこ先生による、おはなしかいを実施しました。

「赤ちゃんに読んであげるつもりで絵本を考えてみよう」をテーマに、とよた先生による大型紙芝居や絵本の読み聞かせを楽しみました。



# 「矢祭子ども司書」講座 3年生 絵本作家「かとうゆーこさん手づくり絵本教室」

令和6年7月4日(木) 13:00~13:45

矢祭子ども司書 3年生  
絵本作家「かとうゆーこさん手づくり絵本教室」  
～家族で楽しいおはなしの絵本をつくっちゃおう～  
7月4日(木) 13:00～13:45  
会場:矢祭小多目的ホール

- 1.絵本づくりについてのおはなし(13:05～13:15)
- 2.おはなしを親子で考えて、作ってみよう。(13:15～13:40)  
すきなものシートから、なにをかきたなか、おはなしのタネをみつけよう。  
普段やお友達に、起承転結(きしょうてんけつ)というのがあります。  
おはなしづくりの方です。  
起(おはなしのはじまり)、承(おはなしがはじまっているところ)  
転(なにが起きるか、じけんがおきるころ)、結(おはなしのおわり)  
「めでたし、めでたし」  
ワクワクドキドキのじぶんで書いて、楽しいことはいっぱい書いて。  
\*夏休みに手づくり絵本を、家族といっしょにつくっちゃおう。  
出来上がったら最後に応募票を記入して、(応募)を絵本にはりましょう。  
\*応募して、絵本を選んで、(応募)にメモを記入してもらって、応募票②と  
作った絵本を一緒に学校に提出します。




講師 かとうゆーこ(加藤ゆきこ)さん(絵本作家 矢祭町ふるさと応援大使)  
\*毎年開催する、夏休みをのりこめ絵本コンクール。今年も、おはなしのタネをみつけて、起承転結(きしょうてんけつ)というのがあります。普段やお友達に、起承転結(きしょうてんけつ)というのがあります。おはなしづくりの方です。起(おはなしのはじまり)、承(おはなしがはじまっているところ)転(なにが起きるか、じけんがおきるころ)、結(おはなしのおわり)「めでたし、めでたし」ワクワクドキドキのじぶんで書いて、楽しいことはいっぱい書いて。\*夏休みに手づくり絵本を、家族といっしょにつくっちゃおう。出来上がったら最後に応募票を記入して、(応募)を絵本にはりましょう。\*応募して、絵本を選んで、(応募)にメモを記入してもらって、応募票②と作った絵本を一緒に学校に提出します。

矢祭町教育委員会・矢祭もったいない図書館

昨年まで図書館にて開催していた、絵本作家・かとうゆーこさん手づくり絵本教室を、今年度より「矢祭子ども司書講座」として、矢祭小学校授業参観内において、3年生を対象に開催いたしました。かとうさんの説明の後、ワークシートの中の「おはなしのタネシート」を、親子で話し合いながら記入しました。

なかには「とうじょうじんぶつシート」、起承転結の「おはなしシート」まで書き進める人も。今回制作の作品は、第16回「手づくり絵本コンクール」へ出品を予定しています。どのような作品が出来上がるのか、とても楽しみです。



# 第16期「矢祭子ども司書」講座 新聞活用講座(感想文の書き方)(4年生)

令和6年7月8日(月) 9:15~11:10



4年生が子ども司書講座の一環として、福島民報さんによる新聞講座を受講しました。

新聞が家に届くまでのビデオでは、記者さん以外にもグラフをつくる人や記事の配置を考える人がいることが分かりました。また、新聞の読み方や見出しの役割について学習しました。

さらに、分かりやすい作文の書き方を学び、実際に「自分の夢」「夏休みにやりたいこと」についてどちらかを選び作文を書きました。結論から先に書き、説明を付け足していくという習ったとおりの書き方で、作文を書くことができました。読書感想文にも役立ててください！



矢祭子ども司書講座【矢祭小学校4年生絵本教室】

JPIC読書アドバイザー 見玉ひろ美さん「ブックトーク」

～ 自分の羅針盤 My own compass～

子ども司書講座【矢祭小学校4年生絵本教室】

JPIC読書アドバイザー 見玉ひろ美さん「ブックトーク」  
～ 自分の羅針盤 My own compass～

9月12日(木) 会場:矢祭小学校  
10:25～11:10 対象:4年児童

「読書アドバイザー」というお仕事を、していますか？  
本について、生まれてからの手掛けをする。読書の楽しさを分ち  
あう。読書の楽しさを伝える。本と読者をつなぐ仕事です。

また、ブックトークは、ひとつのテーマや、キーワードにそって、  
おすすめの本をしょうがいしていく方法です。

読書アドバイザー見玉先生のブックトークで、  
今まで読んでいない本との出会いを  
楽しんでみましょう。



写真:令和6年9月12日 矢祭小学校4年生絵本教室のブックトークの様子

見玉 ひろ美 (こだま ひろみ) 先生  
東京府に在住です。図書館司書のJPIC読書アドバイザー、  
出版への応募から、日本全国を飛びまわって、小・中学校を中心  
に、読書の楽しみやブックトークをおこなう。絵本や読み聞  
かせの経験が豊富です。読書の楽しさを伝える、読者から  
伝える、おこなうのが、お仕事の楽しさです。

主催/矢祭町教育委員会

令和6年9月12日(木)  
10:25～11:10

見玉ひろ美先生のブックトークを、矢祭小学校4年生を対象  
に開催しました。

ブックトークは、全部は読まず、スーパーの試食販売のように、  
話を少しだけ、一番いい所だけをテーマにそって、何冊かの本  
を紹介していく方法です。

今回のテーマは、「自分の羅針盤」絵本や小説、ノンフィクショ  
ンの写真絵本など、幅広いジャンルの本を紹介いただき、紹介  
された本を手に取り読む姿が見られるなど、今まで読んでこと  
のない本との出会いを楽しみました。



# やまつりえほんフェスタ 「ひらく・めくる・もちかえる 不思議な絵本の世界」

令和6年12月13日(金) 13:35~14:35

矢祭小5年生が参加しました。

絵本のめくる向きと物語の方向についての宮田先生からお話していただきました。実際の絵本をめくりながら説明をしていただきました。子どもたちは「この絵はどちらを向いている？」などの問いかけに答えながら、身を乗り出して興味深々に聞いていました。アニメ映画を本の形にしたものやマンガと絵本を比較して、めくる向きと物語の方向性があるのは絵本だけであるということが分かりました。グループでの話し合いの際は、実際に絵本を読みながら絵本に親しんでいました。絵本の見方が変わり、読むのがもっと楽しくなりましたね。



# 第16期「矢祭子ども司書」講座 ビブリオバトル④ 決勝戦(6年1組)

令和7年2月7日(金) 12:45~13:30



6年生ビブリオバトルの決勝戦を行いました。白熱したクラス予選を勝ち抜きチャンプ本に選ばれた代表6名が、6年生の中のチャンプ本を決める決勝戦に参加しました。

選ばれた代表の発表ということで、全員読んでみたいと思わせられる素晴らしい発表でした。

1冊を選ぶのはとても難しかったですが、全員で投票した結果チャンプ本に選ばれたのは、

「54字の物語 参 みんなでつくる 意味がわかるとゾクゾクする超短編小説」(編著:氏田雄介 絵:武田侑大)

でした!



「区立あたまのてっぺん小学校」



「まほうのほうせきばこ」



「ぼくのニセモノをつくるには」



「あるかしら書店」



「うちゅうでいちばん」



「54字の物語 参 みんなでつくる 意味がわかるとゾクゾクする超短編小説」

# 第16期「矢祭子ども司書」講座 認定式

令和7年2月19日(水) 9:00~9:45



矢祭小学校6年生が既定の講座を修了して、矢祭子ども司書として認定されました。認定式では、児童一人ずつ名前を呼ばれ、認定証や、読書推進リーダー証が代表児童に手渡されました。

町長や教育長から激励の言葉をいただき、子ども司書として、家族や地域のみなさんに本や読書を広めていくことへの意識が高まったと思います。

また、チャンプ本、準チャンプ本に選ばれた二人がミニビブリオバトルを披露しました。

今後は読書推進リーダーとして、読書のまち やまつりを一緒に盛り上げていきましょう！

